

第十四回

鶴の舞橋開通記念県下短歌大会

入賞作品 児童生徒の部 天地人

●題【自由詠】

小笠原俊亮氏 選

天 念願のはじめてもらった賞状で強豪校に一步近づく

鶴田中二年

坂本明沙美

地 朝早くよしに捕まり伸びてゆく朝顔の花空を見つめる

鶴田中二年

工藤真由子

人 夏の日の暑さ消えゆく夜の闇空にはきれいな星がまたたく

富士見小六年

川村日菜子

山谷 久子氏 選

天 朝早くよしに捕まり伸びてゆく朝顔の花空を見つめる

鶴田中二年

工藤真由子

地 「ヨイショ」大きいスイカに祖母の声汗水流した味はうまい

鶴田中二年

齋 藤 翔

人 大ねぶたみんなで作り歓喜してつるたまつりがいぞ晴れ舞台

鶴田高二年

木村菜月

山下 正義氏 選

天 太陽に手のひら向けてあたたかい野原ばかばかみんなころがる

富士見小四年

長尾玲良

地 この夏は一所懸命勉強すると無理を描いた予定表には

鶴田中三年

齋 藤 慧

人 あと一步勇気が出せないそのせいで失敗ばかりの小さな自分

鶴田高二年

藤 田 鍊



●題【橋】

野呂 富枝氏 選

天 いつもとは違った笑顔見せる橋何かいことあったのだろう

鶴田高一年

葛西英明

地 子供の時いろんな友達できた場所鶴の舞橋思い出の橋

鶴田高一年

三浦諒也

人 炎天下夏の日差しに照らされて橋がゆらゆら動いて見える

鶴田高二年

成田周平

工藤せい子氏 選

天 まだ見えない自分の将来夢の橋必ず見つけるこの高校で

鶴田高二年

川村美穂

地 富士見湖の景色をはるかに見晴らすと夕日の色に染まる舞橋

富士見小六年

出町優樹

人 子供の時いろんな友達できた場所鶴の舞橋思い出の橋

鶴田高一年

三浦諒也

中村喜良雄氏 選

天 甲子園砂のお守り胸にさげ夢の架け橋いつきにのぼる

鶴田高一年

松山周平

地 子供の時いろんな友達できた場所鶴の舞橋思い出の橋

鶴田高一年

三浦諒也

人 雨上がり綺麗な虹が空にあるふと見上げると七色の橋

鶴田高二年

坂本圭太

十月二十八日(日)、鶴田短歌会主催による「第十四回鶴の舞橋開通記念県下短歌大会」が、つがる富士見荘で開催されました。
今年、宿題A「自由詠」、宿題B「橋」(一般の部、生徒の部共)、席題「野」(一般の部のみ)および短歌ポストの部ごとに作品が寄せられました。その中から、児童生徒の部で入賞した作品を紹介します。